横 浜 市 記 者 発 表 資 料

令 和 2 年 10 月 20 日
教育委員会事務局生涯学習文化財課
（公財）横浜市ふるさと歴史財団

横浜市歴史博物館　特別展

「横浜の仏像－しられざるみほとけたち」を開催します！

横浜市域に伝わる代表的な諸仏に加え、長らく非公開であった秘仏や新出の仏像が一堂に会する、横浜の仏像展の決定版！
市内 28 か寺、県外1か寺から、約 40 体の“しられざるみほとけたち”が集結します。

●開催概要

【会　　期】　2021 年 1 月 23 日（土）～ 3 月 21 日（日）
＊会期中一部展示替えあり
【開館時間】　9 時～ 16 時 30 分（券売は 16 時まで）
【休 館 日】　月曜日
【会　　場】　横浜市歴史博物館　企画展示室
【主　　催】　（公財）横浜市ふるさと歴史財団、横浜市教育委員会
【観 覧 料】　一般 1,000 円、大学・高校生 700 円、
小・中・横浜市内在住 65 歳以上 500 円

＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため展示室の人数制限を設けております。ご来館時にお待ちいただくことなく安心してご観覧いただけるよう日時指定オンラインチケットを販売いたします。購入・詳細は、横浜市歴史博物館ホームページをご覧ください。

国重文　釈迦如来立像　鎌倉時代　真福寺（青葉区）

●展示趣旨

本特別展は、**横浜市域に伝わる仏像を総合的・体系的に紹介する初めての展覧会**です。横浜市は、昭和 45 年（1970）より本格的な彫刻の文化財調査を開始しました。昭和 62 年（1987）の横浜市文化財保護条例制定に伴い、市内全域の社寺を対象として、より総合的な調査を進めてきました。半世紀におよぶ文化財調査の成果に基づき、**平安・鎌倉時代の仏像を中心に、新発見・初公開の“しられざるみほとけたち”を紹介し、横浜の仏教文化の実像に迫ろうとするものです。**

時代を超え守り伝えられてきた横浜の仏像は、地域色豊かな独特の個性を有する像から都風の洗練された像まで様々です。人々の信仰や美意識などの変化を反映し、**時代ごとに多彩な姿をみせる横浜の仏像を紹介**します。

展覧会の詳細、講演会などのイベント（事前申込）については別添付のチラシをご覧ください。
広報用画像データをご要望の場合はお問合せください。

●「横浜の仏像」展アンバサダー

はな　さん
モデル。横浜市出身。ファッション誌で活躍するかたわら、FM ヨコハマ「LovelyDay♡～hana 金～」（毎週金曜）の DJ を務める。趣味はお菓子作りや茶道、仏像鑑賞など

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会期・開館時間・関連イベント等については変更する場合があります。

お問合せ先
（開催に関すること）教育委員会事務局生涯学習文化財課長　宮田　純一　Tel 045-671-3236
（企画展の内容に関すること）（公財）横浜市ふるさと歴史財団　横浜市歴史博物館副館長 井上　攻　Tel 045-912-7777

特別展

横浜の仏像

しられざるみほとけたち

2021年1月23日(土)～3月21日(日)

開館時間：9時～16時30分（入館は16時まで）　休館日：月曜日　※会期中一部展示替えがあります

入館料／特別展：一般1,000（800）円　高校・大学生700（560）円　小・中・横浜市内在住65歳以上500（400）円

常設展共通：一般1,200（960）円　高校・大学生800（640）円　小・中・横浜市内在住65歳以上550（440）円

＊（　）内は団体20名以上の料金　＊毎週土曜日は、小・中・高校生は無料　＊障がい者及び付添の方は無料　＊補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）とご一緒に入館できます

◆主催：（公財）横浜市ふるさと歴史財団、横浜市教育委員会　◆特別協力：神奈川県立金沢文庫、神奈川県立歴史博物館

◆後援：朝日新聞横浜総局、神奈川新聞社、産経新聞社横浜総局、東京新聞横浜支局、毎日新聞社横浜支局、読売新聞横浜支局、NHK横浜放送局、tvk（テレビ神奈川）、FMヨコハマ　◆助成：公益財団法人花王芸術・科学財団　独立行政法人日本芸術文化振興会

横浜市歴史博物館
〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-18-1
TEL 045-912-7777
https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会期・開館時間・関連イベント等については変更する場合があります。最新の情報は、横浜市歴史博物館ホームページまたはお電話にてご確認ください。

国重文　釈迦如来立像　鎌倉時代　真福寺（青葉区）

特別展

横浜の仏像

しられざる みほとけたち

武蔵国と相模国が境を接する横浜の地には、奈良時代、八世紀後半頃に仏教文化がもたらされました。以来、各時代にわたり数多くの寺院が建立され、〝みほとけ〟に対する祈りが捧げられ、仏教の信仰が根付いてきました。

本展は横浜市域に伝わる仏像を総合的・体系的に紹介するはじめての展覧会です。半世紀におよぶ文化財調査の成果にもとづき、平安・鎌倉時代の仏像を中心に、新発見・初公開の〝しられざるみほとけたち〟を紹介し、横浜の仏教文化の実像にせまろうとするものです。

時代を超え守り伝えられてきた横浜の仏像は、地域色豊かな独特の個性を有する像から都風の洗練された像までさまざまです。人々の信仰や美意識などの変化を反映し、時代ごとに多彩な姿をみせる横浜の仏像を紹介します。

この冬、横浜の仏像ここに集結！

国重文 十一面観音菩薩立像 平安時代
弘明寺(南区)

薬師如来立像 平安時代
證菩提寺(栄区)

横浜市指定 阿弥陀如来坐像(頭部)
平安時代 向導寺(泉区)
〔横浜市歴史博物館管理〕

横浜市指定 如来坐像(伝阿弥陀如来像)
飛鳥時代後期 松蔭寺(鶴見区)〔東京国立博物館寄託〕

国重文 阿弥陀三尊像のうち阿弥陀如来坐像 平安時代
證菩提寺(栄区)

神奈川県指定 十一面観音菩薩坐像 鎌倉時代
慶珊寺(金沢区)

関　連　イ　ベ　ン　ト

①講演会

(1)「横浜仏像史―古代･中世前期を中心に―」
講師：山本 勉 氏(横浜市文化財保護審議会委員／清泉女子大学名誉教授)
日時：2月20日(土)14:00～(13:30開場)
締切：2月3日(水)

(2)「横浜の平安仏」
講師：萩原 哉 氏(横浜市文化財総合調査団主任調査員／武蔵野美術大学非常勤講師)
日時：2月27日(土)14:00～(13:30開場)
締切：2月10日(水)

(3)「新仏教と武家政権」
講師：五味 文彦(横浜市ふるさと歴史財団理事長／東京大学名誉教授)
日時：3月6日(土)14:00～(13:30開場)
締切：2月17日(水)

【各回共通】時間：14:00～15:30(13:30開場)／会場：横浜市歴史博物館 講堂／定員63名／参加費：各回500円／応募者多数の場合は抽選

②横浜仏像散歩「金沢道のお寺を歩く」
日時：3月13日(土)10:00～16:00
集合：京浜急行 金沢文庫駅
定員：15名程度
参加費：800円　締切：2月24日(水)

③特別講演会
「手を合わすこころ ～仏教文化と横浜の仏像」
講師：臨済宗円覚寺派管長 横田南嶺老師
日時：2月6日(土) 13:00～15:00
会場：横浜市開港記念会館
定員：240人　参加費：1,000円
締切：1月20日(水)

※①～③の申し込み方法：
【ホームページから】
イベント申し込みページ「企画展・特別展関連イベント」から申し込み画面へお進みください。(携帯電話・スマートフォン・タブレット不可。動作保証しておりません。) 締切日の17:00まで
【往復はがき】
①ご希望のイベント名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥どこでこのイベントを知ったか を明記のうえ博物館まで。※往復はがき1通につき1イベント1名様まで。

④ギャラリートーク
日　時：1/30(土)、2/13(土)、3/12(金)
　　各回〔14:00～ 40分程度〕
会　場：企画展示室
参加費：無料(特別展入館券購入者のみ)
定　員：20名程度　＊申し込み不要

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため関連イベントについては変更する場合があります。

［リピーター割引］
本展の入館記念券(招待券の場合は半券)を受付でご提示いただくと、団体料金で入館できます。他の割引との併用はできません。

【日時指定オンラインチケットのご案内】
購入・詳細は、博物館ホームページをご確認ください。事前の購入をおすすめします。

「横浜の仏像」展 アンバサダー
はな

モデル。神奈川県横浜市出身。ファッション誌で活躍するかたわら、FMヨコハマ「LovelyDay♡～hana金～」(毎週金曜)のDJを務める。趣味はお菓子作りや茶道、仏像鑑賞など。

次回展覧会のご案内
「みえてきた縄文の風景」(仮)

アクセス：横浜市営地下鉄センター北駅下車徒歩5分
駐車場あり(1時間200円)

横浜市歴史博物館
〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-18-1
TEL 045-912-7777
https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/

横浜市歴史博物館は(公財)横浜市ふるさと歴史財団が指定管理者として管理・運営しています。